

令和8年度 東北南部三県連合審査会

令和8年1月12日

仮の案内です。東北弓道連盟連合会の会議で変更があった場合は、その都度、連絡案内をいたします。

所沢締切	2月15日（日）
支部締切	2月19日（木）

2. 主 管 山形県弓道連盟
3. 実施日時 令和8年4月12日（日）10：10より審査開始 9：40審査員打ち合わせ
9：10より、密にならない間隔の時間差招集を行い、順次審査を行う。
※各段位の集合時刻は申込締め切り後、各地連事務局へ連絡する。
4. 審査会場 山形市総合スポーツセンター弓道場
山形市落合町1番地 023-625-2288
5. 審査種別 参段・四段・五段
6. 申込み先 〒991-0021 山形県寒河江市中央1-1-43
山形県弓道連盟 理事長 今井 幸太郎 TEL：090-2272-1850
データ送付先 E-メール：yamagataken@kyudo.jp
審査申込書・審査料・課題レポートを送付願います。
7. 締め切り日 令和8年3月11日（水）必着
審査申込書・課題レポートは、地連で取りまとめのうえ、上記申込先へ
郵送願います。審査料は下記口座に送金してください。
審査料振込先 （審査料：参段4,100円、四段5,100円、五段6,200円）
◎ゆうちょ銀行 振替口座
記号番号：02250-1-57413 名義：山形県弓道連盟
（二二九店 57413）
8. 審査会の注意事項
（1）参段・四段の行射審査は弓道衣で行い、五段は和服を着用し、一次審査の間合いで行う。
（2）開会式・矢渡・学科筆記試験は実施しない。
（3）学科試験はレポート形式。レポートの課題は、下記の各問について記入し、
審査申し込みと一緒に提出すること。（受審番号は記入不要）
参段 1. 目づかいについて述べなさい。
2. 弓道に対するあなたの考えを述べなさい。
四段 1. 五重十文字について述べなさい。
2. 弓道を学んで得たことを述べなさい。
五段 1. 基本体型について述べなさい。
2. 弓道修練の眼目について述べなさい。
（4）更衣室での密を避けるため、できるだけ審査の服装での来場にご協力願います。
9. 合格発表 招集単位で合否判定を行い、控室で合格発表する。
合格者は、本部登録料を納入すること（釣り銭の無いように準備すること）。
本部登録料：参段5,100円、四段6,200円、五段10,300円
10. 留意事項 感染症拡大状況によっては、審査会中止もあり得ます。

令和8年度 東北南部三県連合審査会の実施上の連絡事項

山形県弓道連盟

感染防止対策上、下記の内容により実施しますのでご協力をお願いいたします。

(実施要項と重複するものもあります)。

- 1, 受審者名簿作成次第、招集時刻一覧を各地連事務局へお知らせしますので、該当時刻に山形市総合スポーツセンター弓道場前の廊下にて受付を済ませて控室でお待ち下さい。
感染防止のため、できるだけ自宅で着替えをして下さい。
- 3, 学科問題の解答用紙は、審査申込書と一緒に提出して下さい(審査前提出)。
学科答案用紙の受審番号は記入不要です。氏名・審査種別・所属地連の欄は確実に記入してください。
- 4, 受審前は呼び出しの連絡があるまで、密を避けて控室でお待ちください。
受審後も合格発表まで控室でお待ちください。
- 5, 合格発表は、控室において招集単位で行います。
合格発表後は、本部登録料を納入し、できるだけ早く控室の外に出るようにお願いします。
- 6, 巻き藁の準備は致しません。
- 7, 四段以下は弓道衣での受審になります。五段は、和服着用の上一次審査の要領で審査を実施します。
- 8, 当日、体調に異変を感じたときは、念のため欠席をするようにお願いします。
- 9, 開会式・矢渡しは行いません。

令和 8 年度 東北南部三県連合審査 学科試験答案用紙

※解答にあたっては、必ず問題を記入のこと。

山形県弓道連盟

審査種別	受審番号	ふりがな		成績
の部	(記入不要)	氏 名		点

問題 1 :

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

問題 2 :

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

地方審査会・連合審査会 学科試験問題

審査会の公正、公平性を担保するため、地方審査会ならびに連合審査会の令和8年度版学科試験問題を公表する。

出題に関し、無指定・初段の種別は、A 群の2問と B 群のいずれか1問とし、配点は A・B 各50点の100点満点とする。

式段以上の種別は A 群、B 群からそれぞれ1問とし、配点は A・B 各50点の100点満点とする。

種別	A 群(射法・射技・体配・基本体等)	B 群(理念・概念・修練姿勢等)
無指定 初 段	1. 射法八節を順番に書いてください。(25点) 2. 弓道大会競技規則について述べなさい。(25点)各5点×5 (1) 近的競技の射距離 (2) 〃 の羽丈(羽根の長さ) (3) 〃 の的の直径 (4) 〃 の的の高さ(塚敷からの的の中心) 塚(あづち) (5) 矢摺藤の長さ	1. 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。 2. 弓道を学んで得たことを述べなさい。 3. 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。
式 段	1. 足踏み、同造りであなたが注意していることを簡潔に説明してください。 2. 弓構え、打起しであなたが注意していることを簡潔に説明してください。 3. 引分け、会であなたが注意していることを簡潔に説明してください。 4. 離れ、残心(心)であなたが注意していることを簡潔に説明してください。	1. 何をめざして弓道の稽古をしているかを述べなさい。 稽古(けいこ) 2. 弓道を収斂して良かったことについて述べなさい。 3. 弓道をどのような気持ちで学んでいますか。
参 段	1. 詰合い、伸合いの大切な理由を述べなさい。 2. 引分けで注意すべき点について述べなさい。 3. 巻藁練習の効用について述べなさい。 ④ 目づかいについて述べなさい。	① 弓道に対するあなたの考えを述べなさい。 2. 日々の弓道で心掛けていることを述べなさい。 3. 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。 4. 日常修練で苦労していること、その取り組みについて述べなさい。
四 段	① 五重十文字について述べなさい。 2. 会の構成の留意点について述べなさい。 3. 機本体とその動作の注意点を述べなさい。 4. 呼吸(息合い)について述べなさい。 5. 手の内の重要性について述べなさい。	① 弓道を学んで得たことを述べなさい。 2. 弓道の修練について述べなさい。 3. 射を行う態度について述べなさい。 4. 射を行う場合の平常心について述べなさい。
五 段	1. 「大三」のとり方の留意点を述べなさい。 2. 基本体の必要性について述べなさい。 3. 射法・射技の基本について述べなさい。 ④ 基本体型について述べなさい。	1. 審査を受ける意義について述べなさい。 2. 指導する時に心掛ける危険防止について述べなさい。 3. 各種「ハラスメント」防止に向けて心掛けていることを述べなさい。 ④ 弓道修練の眼目について述べなさい。

○ 印が審査会の指定問題、申込時に別紙の用紙により提出のこと。